

2024年度報酬改定

従事者の賃金問題は深刻ですが、障がい当事者への「権利保障」の観点が不可欠です。

今年2024年は3年毎に見直される介護・障がい福祉サービスの報酬改定の年になります。深刻な人材不足により、当法人でも、各事業の維持継続すら危ぶまれるこの状況において、政府から、「低賃金による離職や人材不足を解消するために処遇改善を～」などと言われる度に、「国の制度で報酬が決められているから低賃金なのに～」と思いますが、介護従事者の条件を改善する政策自体を否定するつもりは全くありません。(公に「低賃金」と定義されていることによる社会での立場はずいぶん低いものにされている気もしますが…)

しかし、国の検討資料から見え隠れするのは、「重度者には集約して効率化」「軽度者には報酬そのものを引き下げ」です。

特に、当法人の「西淡路希望の家」「ハニカム」で実施している生活介護事業では、利用時間数の少ない利用者の報酬を下げようとしています。

「みんなのいえ」で実施している共同生活援助(グループホーム)では、区分の低い人の報酬をはっきりと下げるつもりようです。

これらは、事業所に対する報酬と見られがちですが、本来は、利用する障がい当事者に給付される、いわば「生きるための権利」の価値そのものなのです。

一昨年、国連の権利条約総括所見において「障がい者の人権が保障されていない状況」と、明快に指摘された国の政策とは思えない内容が平気で盛り込まれているのは、やはり当事者の権利保障を第一に考えていない結果だと思えます。その先に、ようやくこの仕事が社会的にも尊い仕事として周知されるのだと思えます。

常務理事 新井 勉

(社福)ノーマライゼーション協会支援募金

ご支援ありがとうございました。

2023年12月25日現在
敬称は略させていただきます。

*山崎 一人	*主計管工(株)	*大宮 信子
*田中 鉦義	*白澤 正夫	*北野 富雄
*竹原 幹夫・千恵子	*吉川 長命	*松尾 林
*林田 鈴枝	*服部 建	*林 光行

*匿名希望 8名 合計 20名 521,560円

☆この冊子について・・・(社福)ノーマライゼーション協会と連携している諸組織の活動を、広く関係者、そのご家族の方々にニュースを発行しております。

※募金には振込み用紙をご利用下さい。尚、振込み用紙はご寄付を請求しているものではありません。

発行人：関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階
編集人：社会福祉法人ノーマライゼーション協会
編集責任者：山中 多美男
所在地：〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-1 3-37
TEL(06)6328-2941 FAX(06)6328-2961
URL <http://www.normalization.or.jp/>
E-mail info@normalization.or.jp

定 価：100円